

# 静岡ガス（株）新本社ビル見学会

1, 日時 平成25年5月29日（水）

2, 会場 静岡ガス株式会社 本社

3, 内容 ① 省エネ法改正の動向                      ご担当者：山口様  
② 知って得する省エネ機器のご紹介           ご担当者：水野様  
③ 新本社ビルの概要について               ご担当者：佐野様

- 1)、 建物は、SRC造でダブルコラム構造を採用し、制震工法
- 2)、 天然ガスを使って出来る発電システム
- 3)、 太陽の光と熱、風や地熱などの自然エネルギーの利用
- 4)、 1次エネルギーの33.6%の削減（静岡ガス調べ）

・ガスコージェネレーションシステム

天然ガスを燃料に原動機を駆動させ、発電及びその時に発生する排熱を給湯、冷暖房に利用

・ジェネリンク

ガスコージェネレーションシステムから発生する排熱温水や太陽熱で温められたお湯を有効利用して、冷温水を供給する（熱投入形吸収式冷温水機）

・太陽熱利用

太陽熱で温められたお湯を空調などに利用

・BEMSシステム

ビル内の配電・空調・照明・換気設備などのエネルギー使用量のモニター及び制御  
（エネルギーの見える化）

・デシカント空調

夏冬期、外から取り込んだ空気はクールチューブに伝わり地下で夏は冷やされ、冬は温められて（地下の温度は年間を通じてほぼ一定）デシカント空調機に到達。

空調機の中で調湿、温度調節が行われ、各フロアに送風

・自然開閉式屋上換気窓

中間期（冷暖房が不要な時期）に各フロアの窓から風を入れ、換気しながら自然の力で階段室から上にのぼり、窓を自然に押し開き外に排出

・バルコニーの木製ルーバー

空調エネルギーを省力化するため、直射日光が直接当たらないよう設置

・採光

東・北・西面及び南側の階段・エレベーターをガラス張りにし光を採り入れ、照明エネルギーの削減をする

雨だったので、太陽光・熱の利用が少なかったのが残念でしたが、とても参考になる有意義な1日でした。